

今号に「ぐんま広報11月号」が折り込まれています。ぜひご覧ください。

群馬県議会だより 第98号

題字は共愛学園高等学校2年生 書道部 新井 千布さんの書道作品です

発行/群馬県議会 編集/県議会図書広報委員会
〒371-8570 前橋市大手町1-1-1 TEL 027-897-2892(政策広報課)

第3回前期定例会開催



Auto Mirai 華蔵寺遊園地 (伊勢崎市)

大観覧車「ひまわり」がシンボル。入園無料でバリエーション豊かな乗り物があり、市民に親しまれています。子どもからお年寄りまでご家族いっしょに楽しめる遊園地です。

第3回前期定例会のあらまし

▶令和5年第3回定例会は、9月20日から12月14日までの86日間にわたって開催されています。
今回は、10月11日までの前期定例会についてお知らせします。
10月12日以降の後期定例会については、次号に掲載します。

▶議案

9月20日には、知事から、デジタルクリエイティブ人材育成事業や、保育所等における感染症対策事業費補助、通学路の安全対策としての除草費用等、**323億6,776万円を増額する一般会計補正予算案**など**15議案**が提出されました。10月11日には人事案件議案や、令和4年度決算など、**計6議案**が提出されました。

議会からは、委員会提出議案として、特別委員会の設置議案1件、条例案1件、意見書案4件の**計6議案**が発議されました。

▶質疑及び一般質問

12人の議員による質疑及び一般質問が行われ、県政全般について活発な議論が交わされました。(3面参照)

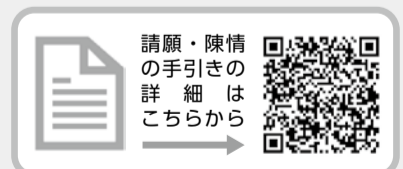
▶常任委員会・特別委員会

各常任委員会、各特別委員会が開催され、付託議案や所管する事項などについて審査を行いました。

▶議決

議決は、9月20日及び10月11日に行われました。
知事から提出された**議案**は、決算特別委員会に付託された決算に係る議案を除き、全て**可決・同意**されました。

議会から発議された**議案**は、いずれも**全て可決**されました。また、**6件**の請願が**採択**されました。



請願・陳情の手引きの詳細はこちら

▶可決された主な議案

- 群馬県立ぐんま昆虫の森整備基金条例
：群馬県立ぐんま昆虫の森整備基金を設置しようとするもの
- 群馬県旅館業条例の一部を改正する条例
：旅館業を営む者の事業譲渡に関する承認の申請に係る手数料の設定等を行おうとするもの

▶可決された主な意見書

- 低コスト配合飼料自家製造推進緊急対策についての意見書
- 自衛隊の抜本的な処遇改善及び生活勤務環境改善を求める意見書

閉会中も積極的な 委員会活動を行っています

県議会に設置されている委員会は、担当する所管事項について、審議の参考とするため、現場に出向いて調査活動を行っています。

今回は、7月に実施した5つの常任委員会による県外調査の主な状況を紹介します！

CHECK! 各委員会名の横にあるQRコードから調査の詳細がご覧になれます。

総務企画常任委員会



委員長：神田和生、副委員長：牛木義
委員：星名建市、後藤克己、井下泰伸、松本基志、栗野好映、宮崎岳志、丹羽あゆみ、今井俊哉
調査日程：7月26日(水)～28日(金)

①やまぐちDX推進拠点Y-BASE（山口県山口市）

【調査目的】 デジタル技術の利活用の推進
同県における幅広い分野でのデジタル改革推進の取組状況などについて調査を行いました。



Y-BASEでデジタル改革の取組について説明を受ける

②海上自衛隊 呉地方隊（広島県呉市）

【調査目的】 危機管理・防災対策・国民保護
現在の安全保障環境や有事の際の自治体との協力・連携などについて調査を行いました。

③広島県庁（広島県広島市）

【調査目的】 防災対策
県民、事業者、行政等が一体となって災害に強い県の実現を目指す取組について調査を行いました。

④マツダ株式会社（広島県広島市）

【調査目的】 交通イノベーションの推進
デジタル技術を活用した安全・安心で自由に移動することが可能な社会貢献モデルの実現を目指す取組について調査を行いました。

健康福祉常任委員会



委員長：斉藤優、副委員長：大林裕子
委員：久保田順一郎、酒井宏明、金子渡、小川晶、須藤和臣、追川徳信、水野喜徳、清水大樹
調査日程：7月11日(火)～13日(木)

①社会福祉法人愛川舜寿会（神奈川県愛甲郡愛川町）

【調査目的】 社会福祉・社会保障の充実
社会福祉法人愛川舜寿会が展開する社会福祉事業や障害児通所支援事業などについて調査を行いました。



愛川舜寿会が運営する施設の見学

②神奈川県庁（神奈川県横浜市）

【調査目的】 少子化対策・青少年健全育成の推進
同県の児童養護施設等退所後のケアリーパー(※)支援の取組などについて調査を行いました。

(※)ケアリーパー…児童養護施設や里親などの社会的養護のケアから離れた子ども・若者のこと

③神奈川県立こども医療センター（神奈川県横浜市）

【調査目的】 県立病院の充実
県内唯一の小児がん拠点病院としての役割を果たす同病院の取組などについて調査を行いました。

④港区役所（東京都港区）

【調査目的】 保健医療対策の充実
医療的ケア児・障害児を区内全域から預かることができるクラスを保育園に開設した同区役所の医療的ケア児等支援の取組について調査を行いました。

環境農林常任委員会



委員長：森昌彦、副委員長：入内島道隆
委員：星野寛、狩野浩志、金井康夫、伊藤清、本郷高明、金沢充隆、大沢綾子、中島豪
調査日程：7月11日(火)～13日(木)

①飛騨産業株式会社（岐阜県高山市）

【調査目的】 林業振興対策
技術革新を積み重ねながら、日本の木工産業を牽引する企業における国産広葉樹材を使った製品化の先進事例について調査を行いました。



飛騨産業株式会社の工場での説明を受ける

②岐阜県スマート農業推進センター（岐阜県海津市）

【調査目的】 食料・農業・農村振興対策
同県が推進するICTやAI技術等を活用したスマート農業の先進事例について調査を行いました。

③株式会社TOWING（愛知県刈谷市）

【調査目的】 食料・農業・農村振興対策
名古屋大学発のスタートアップとして設立された企業の高効率かつ持続可能な食料生産システムの先進事例について調査を行いました。

④株式会社ビオクラシックス半田（愛知県半田市）

【調査目的】 環境対策・食料・農業・農村振興対策
地域のバイオマス資源を利用した様々なエネルギーの生成や持続可能な地域循環型の農業の先進事例として調査を行いました。

産経土木常任委員会



委員長：相沢宗文、副委員長：秋山健太郎
委員：橋爪洋介、水野俊雄、大和勲、川野辺達也、井田泰彦、加賀谷富士子、矢野英司、松本隆志
調査日程：7月26日(水)～28日(金)

①JAXA 角田宇宙センター（宮城県角田市）

【調査目的】 中小企業の振興
宇宙航空産業の裾野を拡げる活動や、社会的・産業的価値の創出への取組について調査を行いました。



JAXA角田宇宙センターで説明を受ける

②宮城県庁（宮城県仙台市）

【調査目的】 公営企業の推進
同県における民間の力を最大限活用した官民連携による管理運営方式について調査を行いました。

【調査目的】 スタートアップ支援
産学官金が一体となり実施しているスタートアップ支援の先進的な取組について調査を行いました。

③栃木県庁（栃木県宇都宮市）

【調査目的】 都市・建築・住宅・下水対策
同県がPFI(※)の手法を用いて維持管理・運営する総合運動公園「東エリア日環アリーナ栃木」の取組状況について調査を行いました。

(※)PFI…民間の資金とノウハウを活用し、公共施設等の設計、建設、維持管理及び運営を行う公共事業の手法

文教警察常任委員会



委員長：高井俊一郎、副委員長：亀山貴史
委員：井田泉、あべともよ、薬丸潔、穂積昌信、鈴木敦子、須永聡、鈴木数成
調査日程：7月11日(火)～13日(木)

①学校法人堀井学園横浜創英中学・高等学校（神奈川県横浜市）

【調査目的】 教育体制の確立
「考えて行動のできる人」の育成を建学の精神とする当校の教育イノベーションの実践事例を調査しました。

②総合型地域スポーツクラブ「なかよしクラブ」（愛知県みよし市）

【調査目的】 学校体育・保健
中学校部活動の地域移行における取組や実際の対応状況について調査を行いました。

③クリスタル株式会社（愛知県名古屋市）

【調査目的】 交通事故防止対策
電動キックボードの普及動向や取組状況、交通環境へ及ぼす影響等について調査しました。

④愛知県警察運転免許試験場（愛知県名古屋市）

【調査目的】 警察体制の確立
愛知県警察における運転免許にかかる外国人への対応や取組を調査しました。



愛知県警察運転免許試験場にて

⑤岐阜市子ども・若者総合支援センター「エールぎふ」（岐阜県岐阜市）

【調査目的】 教育体制の確立
子ども・若者を取り巻く課題にワンストップで総合的に支援する施設として、同センターの取組を調査しました。

質疑及び一般質問

令和5年9月25日、26日、28日に開催された質疑及び一般質問では、次の議員が質疑を行いました。各議員の質疑の中から1問をピックアップし、その要旨を掲載します。

CHECK! 白熱議論を映像でご覧ください!
下の各議員の横にあるQRコードから、掲載の質疑及び一般質問の映像を見ることが出来ます

9月25日(月)



井下 泰伸 自由民主党
(伊勢崎市)



▶第83回国民スポーツ大会における目標・競技力向上について

Q 6年後に迫った群馬県開催の国民スポーツ大会について、どのような成績や活躍を目標と考え、どのように競技力向上を図っていくのか伺いたい。

A 知事

県民にスポーツの持つ力を感じてもらおう絶好の機会であり、優勝を目指したい。選手強化の方法は、選手の引き抜きのような古い慣行ではなく、時代に沿ったやり方である「群馬モデル」で戦略的に行う。ジュニアの発掘・育成に力を入れ、医科学データに基づいた効果的な選手育成に取り組んでいる。全国大会や国際大会で活躍できるよう、中長期的な育成基盤をしっかりと作っていききたい。



後藤 克己 リベラル群馬
(高崎市)



▶再エネ導入による医療・福祉施設などのレジリエンス強化について

Q 医療・福祉施設などのレジリエンス強化に向けた再エネ導入を後押しする仕組みを電力価格高騰対策・再エネ導入支援事業補助金の対象に加えるべきと考えるがどうか。

A グリーンイノベーション推進監

医療・福祉施設など人の命に関わる施設への再生可能エネルギー設備や蓄電池の導入は、災害時の電源として活用できることから、これらの施設の事業継続性を高め、ひいては地域のレジリエンス強化にも資すると考える。これらの施設に対する再生可能エネルギー設備等の導入を後押しする仕組みについては、医療・福祉施設を所管する健康福祉部などとともに検討してまいりたい。



金井 康夫 自由民主党
(沼田市)



▶沼田・利根地区新高校における魅力ある学校づくりについて

Q 進学重視型単位制^(※1)の導入経緯や利点およびグローバル化が進む中で新たな時代を切り拓く力をどう育成するかの方向性を伺いたい。

A 教育長

進学重視型単位制は、ハイレベルな進学をサポートし、新たな時代を切り拓くための資質、能力を育成するために導入した。利点として、生徒が自らの興味・関心や進路希望に合わせ、多様な選択科目から時間割を設定でき、より探究的な学びを深められることなどが挙げられる。生徒の海外留学への機運を高める取組などと合わせ、新たな時代を切り拓く力を育成する一助としていきたい。



金沢 充隆 令明
(多野郡・藤岡市)



▶中高生の自転車事故防止対策について

Q 当事者となる中高生の意見を自転車事故防止対策へ反映させることが重要と考えるが、対策の取組状況について伺いたい。

A 県土整備部長

自転車事故防止対策の検討過程で県内高校生を対象にアンケート調査を実施した結果、自転車やドライバーの交通安全意識の向上を求める意見が多かったことを踏まえ、これまでの取組に加え、自動車教習所などでの安全教育や知事によるドライバー向けの動画配信などの新たな取組を実施している。今後も広く県民の声に耳を傾け、効果的な自転車事故防止対策に取り組んでまいりたい。

9月26日(火)



追川 徳信 自由民主党
(高崎市)



▶農業の明るい未来に向けた担い手の育成について

Q 農業従事者の減少が続く中、群馬県の農業を持続可能なものとしていくためには、担い手の育成が重要と考えるが、現状と今後の取組について伺いたい。

A 農政部長

群馬県では、これまで経営感覚に優れた担い手育成を目的に、事業計画や販売戦略に関する講座、先進事例視察の実施、農業経営相談所の設置などにより経営支援を行ってきた。今後も、担い手が持続的に発展していけるよう、セミナーの開催や専門家の派遣を継続していく。さらに、スタートアップ企業と連携し、「オープンイノベーション」による担い手の育成にも取り組んでまいりたい。



水野 俊雄 公明党
(前橋市)



▶利根川自転車道のナショナルサイクルルートの指定について

Q ナショナルサイクルルートの指定について、現在の検討状況はどうか。



A 知事

利根川自転車道は、県内区間の延長では指定要件を満たさないため、下流側に接続する埼玉県内の自転車道の活用を視野に、今後の関係機関との協議に向けた検討等を進めている。環境が整えば、指定要件である官民連携による協議会の設立に向け取り組むよう担当部に指示したが、民間の盛り上がりポイントとなるため、民間がどこまで主体的に関わってもらえるのかなど、様々な観点で検討してまいりたい。



鈴木 数成 自由民主党
(前橋市)



▶県道前橋玉村線(朝倉工区)について

Q 県が整備を進めている県道前橋玉村線(朝倉工区)の進捗状況について伺いたい。

A 県土整備部長

「朝倉工区」については、現在、前橋市が整備を進めている「江田天川大島線」から県道高崎駒形線に至る約2.8kmの未整備区間で、4車線のバイパス整備を進めている。このうち、「前橋赤十字病院」の開院に合わせ、暫定的に3車線で供用開始した「江田天川大島線」から病院までの約1.4kmの間について、工事を進めており、今年度末の完成を予定している。引き続き、事業を推進してまいりたい。



大沢 綾子 日本共産党
(高崎市)



▶子育てに係る経済的負担の軽減について

Q 給食費無料化に取り組む市町村が増える中、市町村によって格差がある。県として市町村への財政支援に取り組んでいくことが重要と考えるがどうか。

A 知事

市町村への財政支援については、学校給食費の無料化にかかる費用を、県が全部を負担しても、市町村と県とで負担しても、将来に渡って大きな財政負担を伴うことになるため、現実的ではないと判断している。学校給食費の無料化については、国でも動きがあり、市町村からの要望も強まっているので、可能な範囲で国に対して要望してまいりたい。

9月28日(木)



矢野 英司 自由民主党
(富岡市)



▶富岡製糸場における生糸生産の動態展示について

Q 世界遺産としての価値をさらに高めるため、また群馬県蚕糸業の振興に繋げるためにも、富岡製糸場で生糸生産の動態展示をしてはどうか。

A 地域創生部長

実際に繭から糸をひく機械が動き、生糸生産の様子を見学できる動態展示が可能となれば、世界遺産としての価値はさらに高まると考える。現在、国や富岡市と連携し、動態展示について、実現可能性の調査研究を行っている。富岡製糸場の活性化に向けて、何ができるのかを検討するため、プロジェクトチームを立ち上げたところである。今後、新たな価値の創出に繋がる提案を行っていききたい。



本郷 高明 リベラル群馬
(前橋市)



▶「COCOLOプラン^(※2)」の推進について

Q 群馬県の公立小中学校等における不登校児童生徒数の推移及び直近の状況はどうか。また、学びの多様化学校の設置に向けた取組について伺いたい。

A 教育長

令和3年度の県内公立小中学校等における不登校児童生徒数は、小学生が1,284人、中学生が2,497人であり、小学校では9年連続、中学校では8年連続で増加となっている。「学びの多様化学校^(※3)」については、県内では現在設置例はないが、県教育委員会としては、設置について、特別の教育課程の編成や教員配置等の様々な課題解決に向けて市町村とともに検討していききたい。



入内島 道隆 自由民主党
(吾妻郡)



▶自立分散型社会について

Q グローバリゼーション^(※4)と自立分散型社会は果たして調和するのか。

A 知事

グローバリゼーションと自立分散型社会は両立できるものである。現代においては逃れることのできないグローバリゼーションと上手く付き合いながら、繁栄の道を探っていくことが、群馬県に与えられたミッションだと考える。群馬県が目指す自立分散型の社会をつくることは、地球環境に優しい群馬県の実現と新たな成長の芽を生み出すこと、両方に繋がるものと考えている。



久保田 順一郎 自由民主党
(邑楽郡)



▶千代田町と熊谷市を結ぶ利根川新橋の架橋について

Q 千代田町と熊谷市を結ぶ利根川新橋の架橋に向けた今後のスケジュールについて伺いたい。



A 県土整備部長

今後の事業化に向けた調査着手について、埼玉県と合意が得られたこと、また、国土交通省が新橋検討エリアを進める堤防強化対策事業と協調し、新橋の建設位置を早期に決定していく必要があることから、本議会で補正予算案として、測量調査費を計上したところである。提出した補正予算案が議決された後、速やかに測量に関する地元説明を行った上で、現地の測量調査に着手する予定である。

※1 進学重視型単位制…大学入試等に対応した多様な選択科目から、子どもたちの興味・関心や進路希望に合わせて、自分で時間割を作成して学習できるシステム
※2 COCOLOプラン…国が取りまとめた「誰一人取り残されない学びの保障に向けた不登校対策」に関するプランの名称
※3 学びの多様化学校…不登校児童生徒の実態に配慮した特別の教育課程を編成して教育を実施することができる「不登校特別校」の新たな名称
※4 グローバリゼーション…人・物・情報などが、国家・地域の境界を越えて、地球規模に拡大・一体化することにより、様々な変化が生じる現象のこと



若者の政治への関心を高める取組

「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催！

開催結果の詳細はこちら



群馬県議会では、平成27年から「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」を開催しています。今年度は、第3回前期定例会中の9月25日(月)に、県内の4大学から計26名の大学生が参加しました。

大学生の皆さんは、本会議での県議会議員による一般質問を傍聴した後に各議員と積極的に意見交換を行い、県議会の役割や政治への理解を深めました。
【参加大学】県立女子大学、県民健康科学大学、関東学園大学、東京福祉大学



▲議場内で一般質問のやりとりを傍聴する様子



▲意見交換の様子

ポイント！投票率の現状

今年4月に行われた群馬県議会議員選挙では、全18選挙区中、9選挙区で無投票となり、立候補者数は過去最低となりました。

群馬県全体の投票率も39.51%で、前回より3.98ポイント下がり、こちらも過去最低となりました。中でも、若年層の投票率は、他の年代と比べて、いずれの選挙でも低い水準にとどまっています。そこで、群馬県議会では、本事業のほかにも議員が高校を訪問して生徒と意見交換をする取組を行うなど、主権者教育に力を入れています。

※主権者教育…社会の出来事を自ら考え、判断し、主体的に行動する主権者を育てること

参加学生の感想

●県立女子大学2年 土屋 香乃さん

議員との意見交換では、私たち学生に話題を振ってください、普段疑問に思っていることなどを質問することができました。県議会や議員に対して、堅苦しいイメージや私たちには遠い存在といったイメージがありましたが、今回参加してみて、私たち県民のことを考えてくれる、非常に近い存在だなと感じました。今後、私も県民の一員として、ぜひ選挙に参加してみたいと思いました。

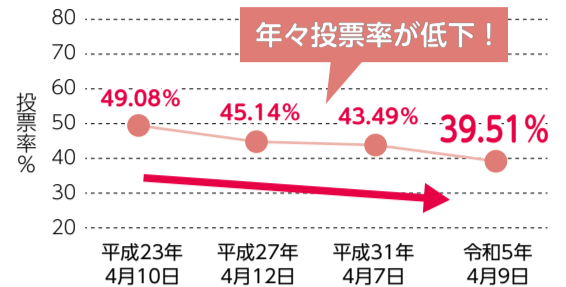


●関東学園大学1年 梶 遙輝さん

議員と話をしたことで、政治への関心がより高まったと感じます。また、議員から、学生時代にボランティア活動などを多くやっていたという話を聞いたので、自分もそういうことからやっていこうと思いました。今回参加して良かったなと思ったので、後輩たちにもぜひ勧めたいと思います。



群馬県議会議員選挙における投票率の推移



参加者アンケート

Q 「ぐんまシチズンシップ・アカデミー」への参加を契機に、選挙に行くべきとの気持ちが強まりましたか。

A 参加者の96%が、「強まった」「やや強まった」と回答しました。

強まった 77%
やや強まった 19%
変わらない※ 4%

※「変わらない」と答えたのは1人で、その理由は「もともと選挙に行こうと思っていたから」でした

参加議員の感想

●議会基本条例推進委員会 森 昌彦 副委員長

大学生の皆さんに県政や議会を身近に感じていただいて、色々な意見交換ができ、大変有意義な時間であったと感じています。議会として、こうした若い皆さんの意見をしっかりと受けとめて、これからの議会活動の中で、大学生や高校生とさらに意見交換ができるような取組ができればと感じました。



NEWS

メッセージ動画制作中！ 乞うご期待!!

県議会図書広報委員会では、現在、議員出演の動画を制作中です。

地方議会議員のなり手不足は深刻さを増しています。こうした実情を踏まえ、まずは多くの人に県議会議員の仕事やその魅力を伝え、また県議会議員を身近に感じてもらうことを目的としています。ぜひ、お楽しみに♪



前回の題字作成者の感想



若い世代に少しでも県議を身近に感じていただけるよう、高校生の皆さんに本紙表紙の題字の揮毫をお願いしています。前回(97号)の題字を揮毫した山田怜奈さん(県立伊勢崎興陽高等学校3年生)の感想をご紹介します。



この度は題字揮毫の機会をいただき、誠にありがとうございました。漢字と平仮名の大きさやバランスを考えて書くのがとても難しかったです。また、線と線の繋がりを意識しながら書くことができました。沢山の方からお褒めの言葉をいただき嬉しく思います。このような貴重な経験をさせていただきありがとうございました。

これまでの題字の作成者の皆さんの感想は、QRコードからご覧いただけます！



議会図書室について

一般の方もご利用いただけます。利用案内はこちらからご覧ください。



県議会だより電子書籍版は、スマートフォン等でご覧いただけます。音声読み上げ機能(10言語)にも対応しています。



過去の県議会だよりは、こちらからご覧ください。



県議会ホームページ [群馬県議会](#) 検索

県議会の最新情報は公式SNSでも発信しています。



群馬県議会YouTube

群馬県YouTube公式チャンネルtsulunus



令和5年第3回後期定例会のご案内

会期は11月24日から12月14日までの予定です。

テレビやインターネットによる中継をしています。ぜひご覧ください。また、本会議・委員会は、議事堂にお越しいただければ傍聴することができます。

■ 本会議・委員会開催日程

月日	曜日	議事予定	月日	曜日	議事予定
11月24日	金	本会議 (後期開会・提案説明)	12月6日	水	常任委員会
29日	水		7日	木	
30日	木	本会議 (質疑及び一般質問)	11日	月	特別委員会
12月4日	月		14日	木	
					本会議 (委員長報告・議決・閉会)

※会期は予定ですので、変更される場合もあります(開会はおおむね午前10時からです)

■ 県議会中継

テレビ 群馬テレビ 午前10時～〈生中継〉

本会議(質疑及び一般質問)をご覧ください。

インターネット 県議会ホームページ【議会中継】(生中継・録画)

本会議の全日程をご覧ください。



スマートフォンで視聴はこちら↑